

< 郷州海道を歩く >

コース： 南守谷駅～野鳥の森～木道～みずき野文化財公園～さくら坂～下高井、高井城址公園～岡、大日山遺跡～大山～新取手駅解散

2021年9月26日(日)午前8:30、

常総線南守谷駅集合、新取手駅 12:30 解散

荒天又は猛暑時(35℃以上)中止、延期日 10月3日

事前予約制 参加メ切 9/17(定員無)、参加費五百円要(資料、保険代)。

郷州街道

戦国時代の下総相馬氏は、守谷城から高井城と大日山の出城を結ぶ軍事用通信路として、郷州原に道路を造り早馬で往来していました。

後に香取灘は乾燥化し、江戸時代の大事業であった、利根川の東遷以後は陸地となって、岡から更に成田街道へ繋がると「銚子道」と言われる様になりました。

野鳥の森と守谷の木道

流山にあった「おおたかの森」から住むところを追われ、守谷の野鳥の森公園に引っ越してきた大鷹は、家族を増やして暮らしています。サシバやノスリも保護されています。

郷州原の面影が残る木道を、郷州海道の端である岡の大日山まで歩きませんか。

相馬霊場札所が含まれるので参拝押印します。



電話：0297-73-3906 熊倉健治
kumaken3@sunny.ocn.ne.jp